

峰山

ノスタルジックな街並みに飲食店が点在するエリア。着物文化を支える「丹後ちりめん」と猫をキーワードに、まち歩きはいかが。



狛猫のまちには
かわいいモノが
隠れています

日本で唯一
狛猫 (にまねこ)

境内にある木島神社の祭神が養蚕の神であることから、お仕えるのは絹や蚕を鼠害から守った猫！ちりめん栄えた丹後を象徴する石像として親しまれている。

ことひらじんじょ
金刀比羅神社

文化8年(1811)、峰山藩主によって讃岐金毘羅宮から御分霊をお迎えて創祀された。縁結び・商売繁盛・受験の神様として信仰を集めている。月1回、「こんびら手づくり市」が開催される。

峰山町泉1165-2 7

全性寺天満宮

元禄年間に曹洞宗から臨済宗に改宗した際、鎮守社として境内に建立された。持ち上げて軽く感じれば願い事がかなうという「おもかる石」などがある。

峰山町吉原64 / 0772-62-1110 1



【願い石・叶い石】



【おもかる石】



天女の里

日本最古の羽衣伝説ゆかりの地、磯砂山のふもとにある体験施設(こんにやく作りほか)。キャンプサイトとコテージがある。土日の昼は十割の手打ちそばを味わえる。

峰山町鯉留1642 / 0772-62-7720

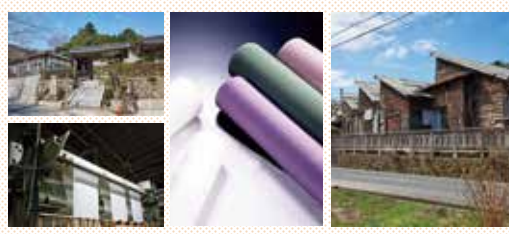
要予約
3日前までに
ご予約ください

**こま猫
絵付け体験**

狛猫のレプリカ(素焼きの陶器)に絵付けすることができる。可愛く絵付けして自分らしいオリジナルの狛猫を作ろう。

金刀比羅神社内 / 0772-72-6070 (京丹後市観光公社) / 60分 / 小猫2,800円、大猫3,500円 / 最少2名(1名は要相談) / 定員20名

日本遺産 300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊



峰山は丹後ちりめん発祥地の一つ。京丹後市は現在も国内最大の絹織物産地であり、織物の営みによって育まれた文化や景観を各所で体感できる。

日本遺産
丹後ちりめん
回廊の旅
公式HP▶



小野甚味噌醤油醸造

大正元年創業の蔵。丹後産大豆や国産小麦を使い、木桶で3年間、発酵・熟成させた濃口醤油「甚左衛門」がおすすめ。丹後産コシヒカリ100%の米麴で造る甘酒は自然な甘さ。

峰山町杉谷300 / 0772-62-0476 / 9:00~18:00 / 日曜不定休 5



縁 **えにし**

京丹後産などの食材を使用した日替わりランチ、メキシカンプレート、地酒の酒粕アイスなど。金刀比羅神社から徒歩すぐ。

峰山町杉谷378 / 0772-62-7070 / ランチ11:30~14:30、ディナー18:00~23:30 / 水・木曜定休 6

きくのや **きく**

薬膳料理も手掛ける、身体に優しい料理店。オリジナル海鮮丼「金猫」、丹後の食材を使った和定食「浦島定食」がおすすめ。

峰山町杉谷1012-1 / 0772-62-0104 / 11:00~14:00、17:00~22:00 / 月曜・第4火曜定休 9

34FLOWER&CAFÉ

地元農家から直接仕入れた旬の果物で作るスムージーやパフェを花屋併設のカフェで。イチゴサンドや「いちごいちごパフェ」など毎メニューが充実。

峰山町新町1606-1 (メイン1階) / 0772-62-6333 / マインの休日に準じる / 10:00~18:00 12

カフェミツバチ

地元の野菜・果物を使ったランチ、自家製の野菜スイーツを味わえる。生パスタは地元製麺所と共同開発したもの。

峰山町菅393-6 / 0772-62-6381 / 11:00~18:00 (ランチは14:30まで) / 水曜定休 11

ミツバチ朝市

地元生産者が育てたオーガニック野菜、天然酵母パン、体にやさしいスイーツやお惣菜、パスタ、地元作家のハンドメイド雑貨など、こだわりの商品がいっぱい。

カフェミツバチ店内 / 0772-62-6381 / 9:00~11:00 / 毎月第1土曜開催 12